奈義町アートの森整備工事（第一期）

実施設計図（電気設備）

図面番号	図面名称	
E01	特記仕様書	
E02	幹線系統図・分電盤リスト	
E03	幹線引込み図	1/150
E04	照明器具表	
E05	照明設備　1階平面図	1/100
E06	照明設備　2階平面図	1/100
E07	誘導灯器具表	
E08	誘導灯設備　平面図	1/100
E09	コンセント設備　1階平面図	1/100
E10	コンセント設備　2階平面図	1/100
E11	防犯設備　平面図	1/100

特記	SUO・Tetor共同企業体 一級建築士 大臣登録 第372122号 周防貴之	工事名称 奈義町アートの森整備工事（第一期）	図面の名称 図面リスト	縮尺 N/S	日付 令和 8年 11月6日	No. E00

00 特記仕様書の取扱いについて

1. 記載されていない事項は、すべて国土交通省 大臣官房 官庁営繕部、公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)、公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)、公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)(各最新版)による。
2. 細目は、●印をつけたものを適用する。
3. その他の特記事項は、〈　〉内に記載する。

01 一般共通事項

1. 適用範囲
●本特記仕様書は、各共通仕様書及び補足事項に記載なき事項を特記するものであり、各工事において、他の工事との関連ある事項は、各々該当の記載事項を参照する。

2. 質　疑
●本工事の設計図書に関する質疑は、工事契約前に、質疑応答書をもって確かめておくものとする。
●設計図書に記載なくとも、外観上、構造上、設備上当然必要と認められるものは、監督員の指示に従い、請負金額の範囲内において施工するものとする。

3. 優先順位
●本工事の設計図書等の優先順位は、下記による。
1. 現場説明事項(質疑応答書を含む)
2. 特記仕様書
3. 各設計図
4. 共通仕様書
5. 公共規格及びこれに準ずる規格

4. 材料試験
●本工事に使用する材料のうち、監督員により指示のあるものに関しては、その成績書を提出し、又は監督員の認める試験所で試験を行い、確認を受けなければならない。
なお試験に要する諸費用は、すべて請負業者の負担とする。

02 工事種目

	A棟	B棟	C棟	屋外
●電灯設備	新設一式	新設一式	新設一式	新設一式
・動力設備				
・電気自動車用充電設備				
・電熱設備				
・雷保護設備				
・受変電設備				
・動力貯蔵設備				
・発電設備				
・構内情報通信網設備	新設一式	新設一式	新設一式	新設一式
・構内交換設備	新設一式	新設一式	新設一式	新設一式
・情報表示設備				
・映像・音響設備				
・拡声設備				
・誘導支援設備				
・テレビ共同受信設備				
・監視カメラ設備				
・駐車場管制設備				
・防犯・入退室管理設備	新設一式	新設一式	新設一式	新設一式
・火災報知設備				
・中央監視制御設備				
●構内配電線路				新設一式
●構内通信線路				新設一式
・テレビ電波障害防除設備				

03 工事仕様

1. 適用区分
(1)建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。
・風圧力
風速 〈 Vo= 30 m/s 〉
地表面粗度区分 〈 ・Ⅰ ・Ⅱ ●Ⅲ ・Ⅳ 〉
積雪荷重
建設省告示第1455号における区域 別表 〈　〉

(2)塩害地域
●一般地域　・重耐塩地域　・耐塩地域

2. 環境への配慮
(1)本工事において、「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」に基づく、「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」に定める特定調達品目「公共工事」の品目を調達する場合は、判断の基準等を満たすものとする。

(2)建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の①から④を満たすものとする。
①合板、木質系フローリング、構造パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、塗料、仕上塗料は、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。
②接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。
③接着剤は、可塑性(フタル酸ジ―n―ブチル及びフタル酸ジ―2―エチルヘキシル等を)含有しない難揮発性の可塑剤を除く)が添付されていない材料を使用する。
④①の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。

3. 機材の品質等
(1)本工事に使用する機材等は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有するべき品質及び性能を有するものとする。
(2)下表に機材名等が記載された製造業者等は、次の①から⑥すべての事項を満たす証明となる資料を提出して監督員の承諾を受ける。ただし、次の①から⑥すべての事項を評価された事を示す外部機関が発行する書面を提出し監督職員の承諾を受けた場合は、証明となる資料等の提出を省略することができる。
①品質及び性能に関する試験データを整備していること。
②生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。
③安定的な供給が可能であること。
④法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。
⑤製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。
⑥販売、保守等の営業体制を整えていること。

機　　材　　等
LED照明器具(一般屋内用に限る。)
照明制御装置
可変速運転用インバータ装置
分電盤
制御盤
キュービクル式配電盤
高圧スイッチギア(CW形)
高圧スイッチギア(PW形)
高圧交流遮断器
高圧進相コンデンサ
高圧限流ヒューズ
高圧負荷開閉器
高圧変圧器(特定機器)
交流無停電電源装置
太陽光発電装置(パワーコンディショナ及び系統連系保護装置)
監視カメラ装置
中央監視制御(監視制御装置)

4. 電源周波数
・ 50Hz　● 60Hz

5. 電気工事士
●最大 500 [kW] 以上の場合においても、第一種電気工事士により施工を行うものとする。

6. 工事用仮設物
●すべて受注者の負担とする。
構内につくることが　●できる　・できない

7. 足場その他
・受注者が定置したものは、無償で使用できる。
●本工事(建築・電気・機械ー本発注)で設置する。
「手すり先行工法等に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。
・内部足場〈　　〉　・外部足場〈　〉

8. 建設発生土の処理
・埋戻し後の建設発生土は、監督員が指示する構内の場所に散きならしとする。
●場外搬出(佐藤砕石)とする。

9. 設備機器の固定等
(1)下記①、②の設計用地震力に基づき設備機器の固定を行う。
①設計用水平地震力
機器の重量に、次に示す設計用標準水平震度を乗じたものとする。

設計用標準水平震度

設置場所	機器種別	免震建物部分		屋外・非免震建物部分	
		特定の施設		特定の施設	
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階(注1)屋上及び塔屋	機　　器	1.0	0.6	2.0	1.5
	防振支持の機器	1.0	0.6	2.0	2.0
	水槽類(※1)	1.0	0.6	2.0	1.5
中間階	機　　器	0.6	0.4	1.5	1.0
	防振支持の機器	0.6	0.4	1.5	1.5
	水槽類(※1)	0.6	0.6	1.5	1.0
地下・1階	機　　器	0.6	0.4	1.0	0.6
	防振支持の機器	0.6	0.4	1.0	1.0
	水槽類(※1)	0.6	0.6	1.5	1.0

【備考】(※1)：水槽類にはオイルタンクを含む。

上層階とは2階～6階建の場合は最上階、7～9階の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階以上の場合は上層4階とする。
中間階とは地階、1階を除く各階で上層階に該当しないもの。
水槽類には燃料小出タンクを含む。
重要機器は次のものを示す。
●配電盤　・発電装置(防災電源用)　・直流電源装置　・交流無停電電源装置
・交換装置　・自動火災報知受信機　・中央監視制御装置　・通信総合盤　・

②設計用鉛直地震力
設計用鉛直地震力は、(免震建物部分も含めて)屋外・非免震建物部分の
設計用水平地震力の1／2とする。
(2)横引き配管等の耐震支持は、施設の分類に応じたものとする。

10. 配管本数管路等
分電盤、制御盤及び端子盤等の2次側以降の配管配線経路、配線太さ、配線本数及び管径等は図面と相違しても差し支えない。ただし、相違する場合は監督員の承諾を受ける。

11. 金属製電線管の仕上げ
露出配管の仕上げは次による。
屋外
●厚鋼電線管は、溶融亜鉛めっき仕上げ付着量300g /㎡以上のものとする。
・塗装あり (場所:　　)
屋内
●塗装なし
・塗装あり (場所:　　)

12. 非常用照明装置の照度測定箇所数
・測定数12箇所以上　測定し監督職員に報告する。

13. 盤類等の色彩計画
事務所等に設けるOA盤、分電盤、端子盤の鋼板製キャビネット等、及び意匠上配慮する必要のある機器の色彩計画を監督員に提出するものとする。

14. プレートの材質
・フラッシュプレート　●金属製 (ステンレス、新金属を含む)　・樹脂製 (　　)

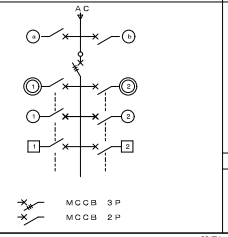
15. 天井仕上区分
建築図を参照とする。

16. 取付高さ
壁付、壁掛形の機器等の取付高さは、現場総合図により協議の上決定とする。

17. 他工事又は他工種との取合い
工事区分表、又は監督員との協議の上決定とする。

特記	SUO・Tetor共同企業体 一級建築士 大臣登録 第372122号 則防貴之	工事名称 奈義町アートの森整備工事 (第一期)	図面の名称 電気設備　特記仕様書	縮尺 N/S	日付 令和 8年 11月6日	No. E01

分電盤結線図（参考）



盤及び付属機器記号

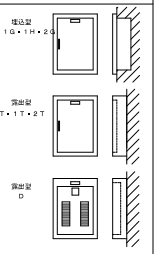
◎	AC 200V 照明器具
◎	AC 100V 照明器具
▣	AC 200V コンセント
▭	AC 100V コンセント
◎	AC 200V 空調機器
◎	AC 100V 空調機器
AS	自動点滅器
MC	電磁接触器
T	タイマー 24時間 停電補償付
Wh	電力量計

電気方式

AC 1φ 3W 200／100V
AC 3φ 3W 200V

盤型式

記号	種別	型式	
G	一般型	埋込型	
T		露出型	ドアのある構造
D			ドアのない構造
1G	一種耐熱型	埋込型	コンクリート壁等又は、これと同等の耐熱処理を施した壁に埋め込むもの
1H			耐熱処理が施されてない壁に埋め込むもの
1T		露出型	
2G	二種耐熱型	埋込型	
2T		露出型	



【備考】
（1）図は基本型とし、前面枠の取付方法、枠幅の大小、周囲又は上下に枠のないもの、二重ドア、二段ドア、両開きなどの形状の詳細は拘束しない。
（2）露出型の場合、ボックスと前面枠は一体としなくてもよい。

盤特記仕様書

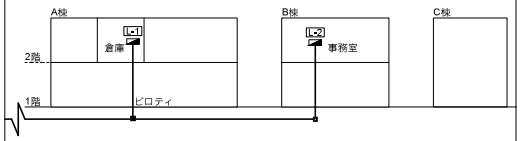
- ○ キャビネットを構成する各部の鋼板の厚さは、1．6mm以上とし、堅ろうに製作する。
- ○ ドアは折面加工で、ビス無しとする。
- ○ ドアのハンドルは鏡付平面ハンドルとする。
- ○ 保護板は片丁番とし、反対側は抜け止ビスとする。
- ○ 塗装面には合成樹脂製名称板を取付ける。（約30×120）
- ○ ドア裏面に製造者及び定格等を記載した銘板を取付ける。
- ○ ドア裏面に図面ホルダを設け、盤結線図を挿入する。露出型Dタイプには難燃性透明ケースを添付する。
- ○ 制御回路は線番表示付とする。
- ○ 火報受信機、誘導灯など防災設備に供する分岐回路の配線用遮断機操手つまみ部に誤操作防止のため赤色合成樹脂製ロックカバーを取付ける。
- ○ 単相三線の主幹ブレーカは欠相保護付とする。
- ○ 幹線系統ごとに充電表示灯（LED）を設置する。
- ○ 主幹MCCBはトリップ警報付とする。
- ○ 各盤のトリップ警報は盤一括で自動制御盤に表示。
- ○ 各盤にD種接地端子、D種ELCB接地端子を設けること。
- ○ 全て指定色塗装とする。
- ○ 分岐回路の2P50／20A、30AはJIS協約型とする。

分電盤名称	電気方式	幹線主幹	回路番号	負荷名称		付属機器	備考
L－1			ⓐ	A棟2階	誘導灯「赤文字」		
盤型式：T							
壁掛式							
幹線入線方向			①	A棟2階	照明	T	
上方			②	A棟1階	照明		
			③	C棟	照明		
			④	予備			
			⑪	A棟2階	空調機		11.2A
			⑫	A棟2階	空調機		11.2A
			⑬	A棟2階	空調機		11.2A
			⑭	C棟	空調機		11.2A
			①	A棟2階	全熱交換		0.8A
			②	A棟2階	換気扇		
			1	予備			
			2	予備			
			1	A棟1階	屋外用コンセント		×1
			2	A棟1階	屋外用コンセント		×2
			3	A棟1階	屋外用コンセント		×2
			4	A棟2階	多目的室 一般コンセント		×8
			5	A棟2階	給湯スペース 電気給湯器		1100VA
			6	A棟2階	給湯スペース 冷蔵庫		800VA
			7	A棟2階	休憩スペース 一般コンセント		×7
			8	A棟2階	トイレ 便座コンセント		×1
			9	C棟	展示室 一般コンセント		×3
			10	予備			
			11	予備			
			12	予備			
			13	予備			

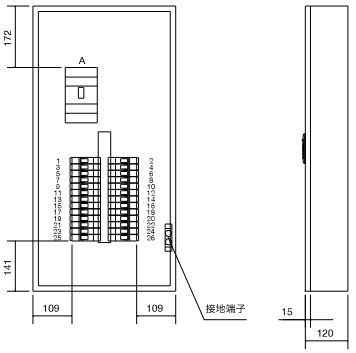
ED
ED（ELCB）

分電盤名称	電気方式	幹線主幹	回路番号	負荷名称			付属機器	備考
L－2			ⓐ	B棟	誘導灯「赤文字」			
盤型式：T								
壁掛式								
幹線入線方向			①	B棟	カフェ・トイレ照明器具			
上方			②	B棟	厨房・倉庫・事務室照明器具			
			③	予備				
			①	B棟1階	厨房	空調機		11.2A
			②	B棟1階	カフェ	空調機		11.2A
			③	B棟2階	事務室	空調機		6.7A
			④	B棟1階	厨房	換気扇		
			⑤	B棟1階	トイレ	換気扇		
			1	B棟1階	厨房	オーブン		2300VA 11.5A
			2	予備				
			1	xB棟1階	厨房	電気給湯器		1100VA
			2	B棟1階	厨房	冷凍冷蔵機器		ショーケース525VA
			3	B棟1階	厨房	冷凍冷蔵機器		ｺｰﾙﾄﾞﾃｰﾌﾞﾙ600+製氷器470=1070VA
			4	B棟1階	カウンター	一般コンセント		×2
			5	B棟1階	カウンター	一般コンセント		×1
			6	B棟1階	トイレ	便座コンセント		
			7	B棟1階	多目的トイレ	便座コンセント		12.6A
			8	B棟1階	カフェ	一般コンセント		×8
			9	B棟2階	事務室	PC用		×2
			10	B棟2階	事務室	一般コンセント		
			11	予備				
			12	予備				
			13	予備				
			14	予備				

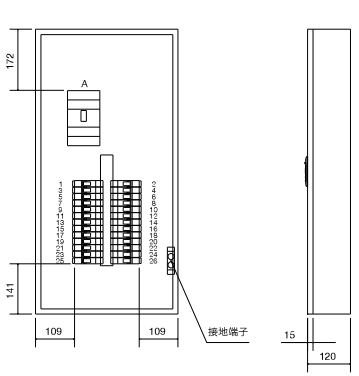
ED
ED（ELCB）



幹線系統図



ESA15-26JC/日東工業 同等品

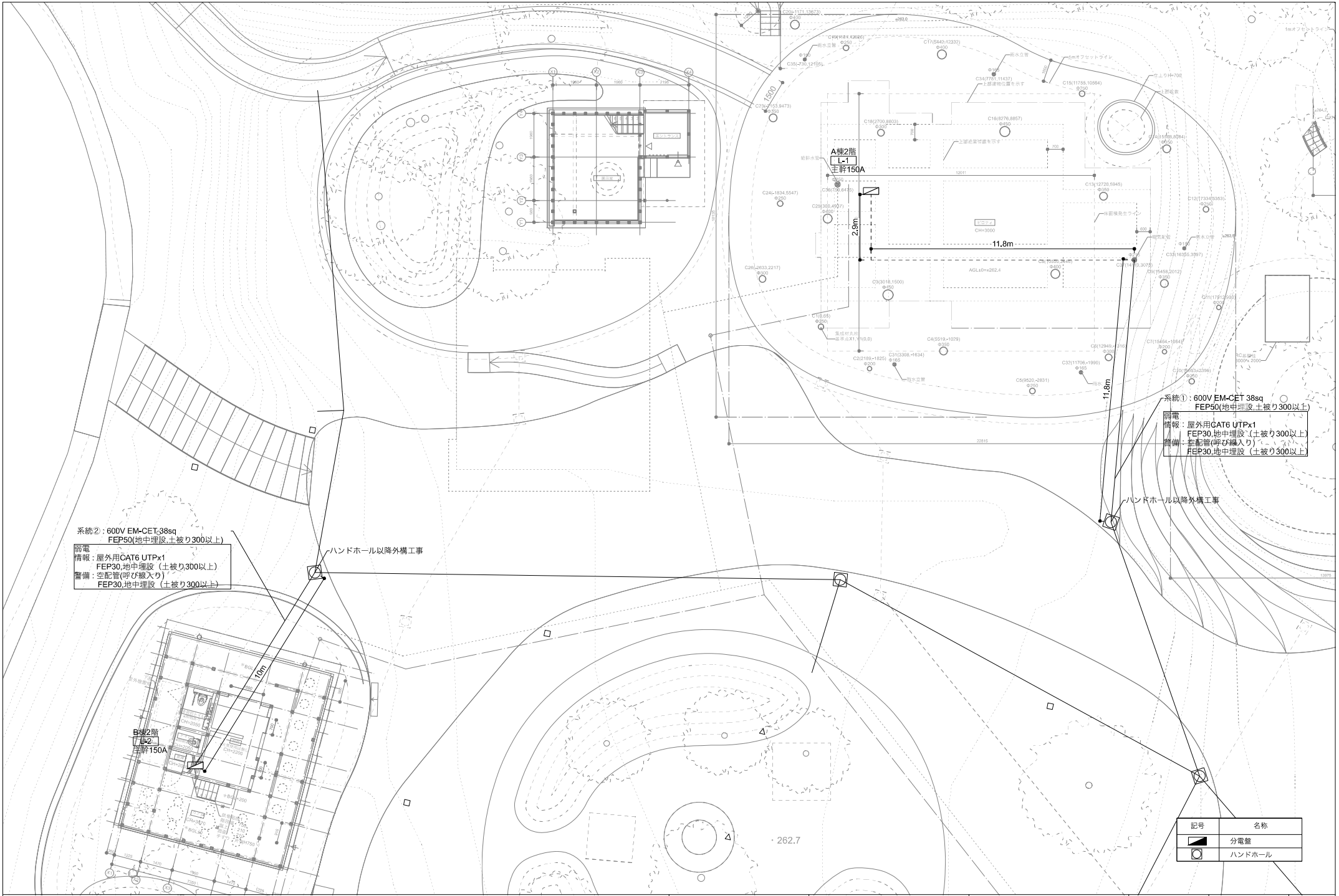


ESA15-26JC/日東工業 同等品

電気設備機器表

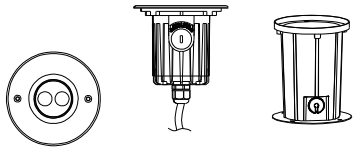
棟	記号	器具名称	用途	設置箇所	個数	品番
A棟		端子盤	インターネット配線	倉庫	1	WTF35755W

特記		工事名称	図面の名称	縮尺	日付	No.
	SUO・Tetor共同企業体 一級建築士 大臣登録 第372122号 周防貴之	奈義町アートの森整備工事（第一期）	幹線系統図・分電盤リスト	N/S	令和 8年 11月 6日	E02

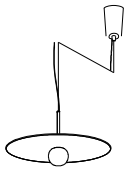


特記	SUO・Tetor共同企業体 一級建築士 大臣登録 第372122号 則防貴之	工事名称 奈義町アートの森整備工事（第一期）	図面の名称 幹線引込み図	縮尺 1/150	日付 令和 8年 11月6日	No. E03

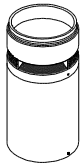
a	アッパーライト　(FujimediCA / FCXB2BG0357 同等品)
	28台
位置	A棟1階 ピロティ
色温度	2000K/3000K/6000K
光束	器具光束376lm~479lm
備考	AC100V＝6.0W / 自動制御



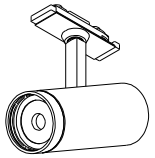
b	ペンダントライト　(YAMAGIWA / 129F-445G 同等品)
	3台
位置	A棟2階 休憩スペース
色温度	色温度：2700K
光束	定格光束：317lm　Ra90
備考	



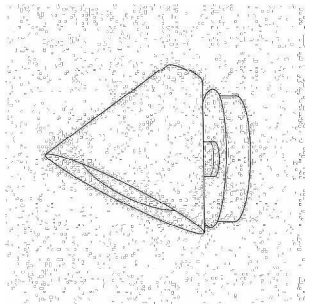
c	フットライト　(ENDO / ERL8241H 同等品)
	4台
位置	A棟2階 外部デッキ
色温度	
光束	
備考	消費電力 5.9W / 調光率：5-100% / 外形：Φ100 高214㎜ / 自動制御



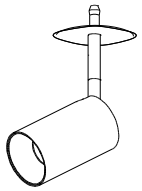
d	スポットライト　(YAMAGIWA / T532DB 同等品)
	40台
位置	A棟2階 休憩スペース、多目的室
色温度	4000K Ra90
光束	器具光束1622lm
備考	消費電力18W / フラッド配光 / 寸法：高146巾φ70・奥177㎜



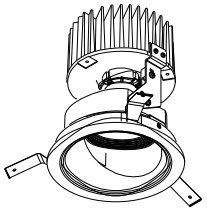
e	ブラケットライト　(LouisPoulsen / KeglenWall 同等品)
	3台
位置	A棟2階 外部デッキ
色温度	3000K
光束	器具光束358lm
備考	消費電力8.5W / 電源ユニット内蔵（100/240V） / 自動制御



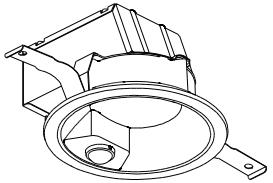
f	スポットライト　(YAMAGIWA / T522DW 同等品)
	2台
位置	A棟2階 休憩スペース
色温度	4000K Ra83
光束	器具光束1002lm
備考	消費電力15W



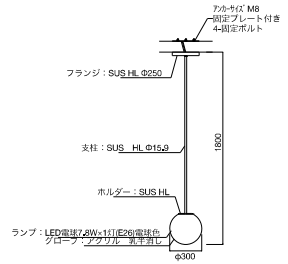
g	ダウンライト　(YAMAGIWA / J576DN 同等品)
	10台
位置	A棟2階 倉庫 / B棟1階 倉庫
色温度	4000K Ra90
光束	器具光束3206lm
備考	消費電力44W(Z6205-Z6202使用時)



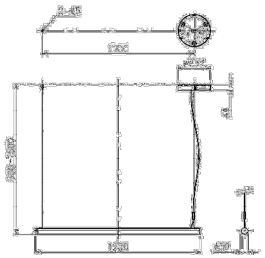
h 感	ダウンライト(人感センサー付)　(コイズミ / AD7142W27 同等品)
	3台
位置	A棟2階 トイレ / B棟1階 トイレ / B棟1階 多目的トイレ
色温度	色温度：2700K
光束	定格光束：400lm
備考	白熱球60W相当 / アルミダイカスト・ファインホワイト塗装



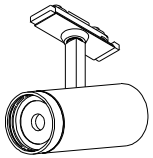
i	ペンダントライト（特注製作照明器具）
	19台
位置	B棟1階 通路 / B棟1階 カフェ
色温度	
光束	
備考	上部振れ止めワイヤー取り付け



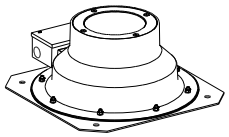
j	蛍光灯　(Artemide / Alphabet of light linear 180 suspension 同等品)
	2台
位置	B棟2階 事務スペース
色温度	色温度3000K
光束	全光束 5226lm
備考	消費電力50W / 幅180cm,幅240cm



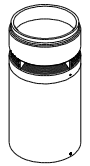
k	スポットライト　(YAMAGIWA / T534VB 同等品)
	10台
位置	C棟2階 展示室
色温度	2700K～5000K Ra95
光束	器具光束851-1176lm
備考	消費電力18W / 寸法：高146巾φ70・奥177mm



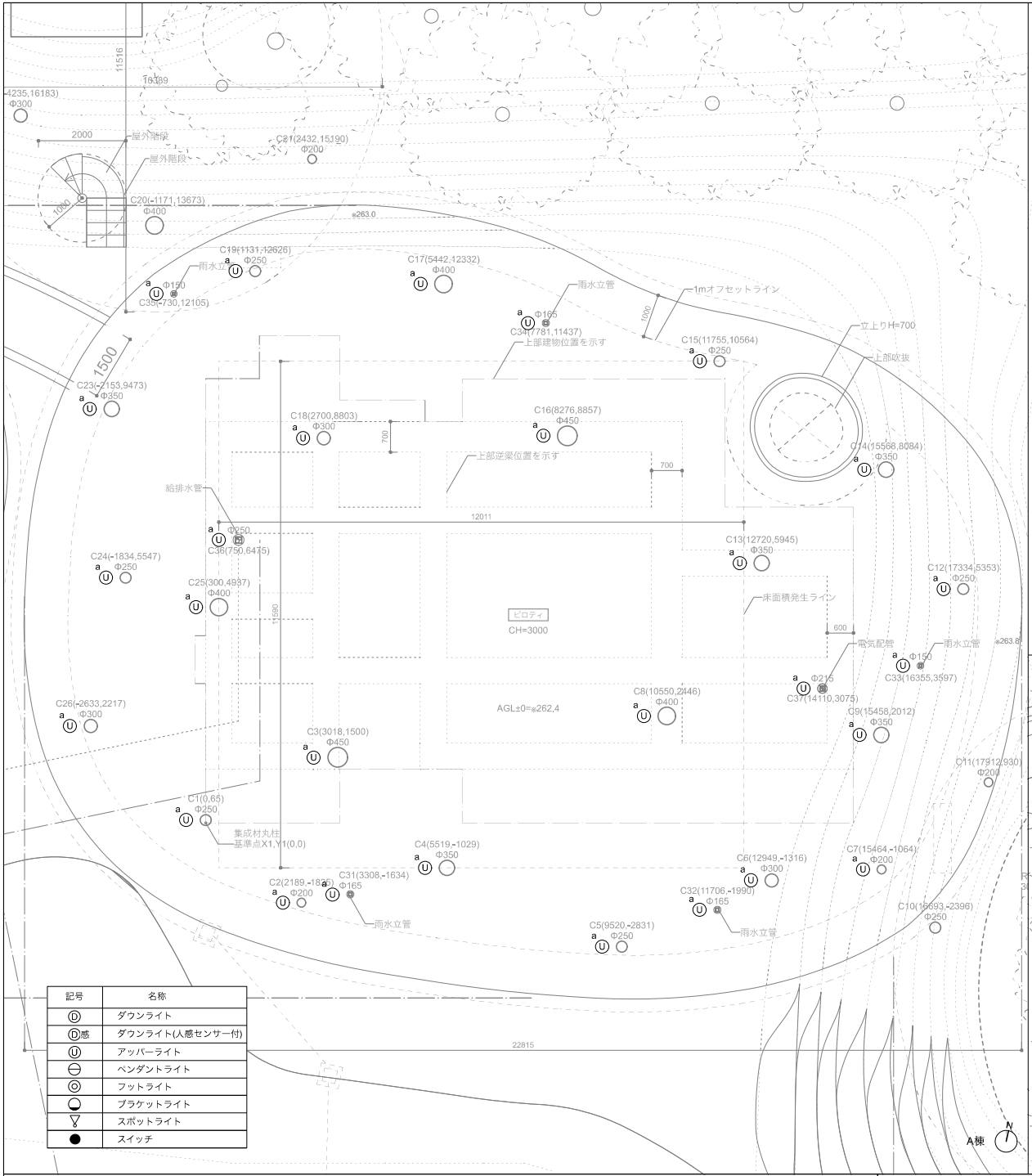
l	アッパーライト　(YAMAGIWA / J-637 同等品)
	4台
位置	C棟1階 展示室
色温度	ナチュラルホワイトタイプ(4000K)
光束	調光不可
備考	幅：390 長さ：390 高さ：170 (mm) / 消費電力 9.9W



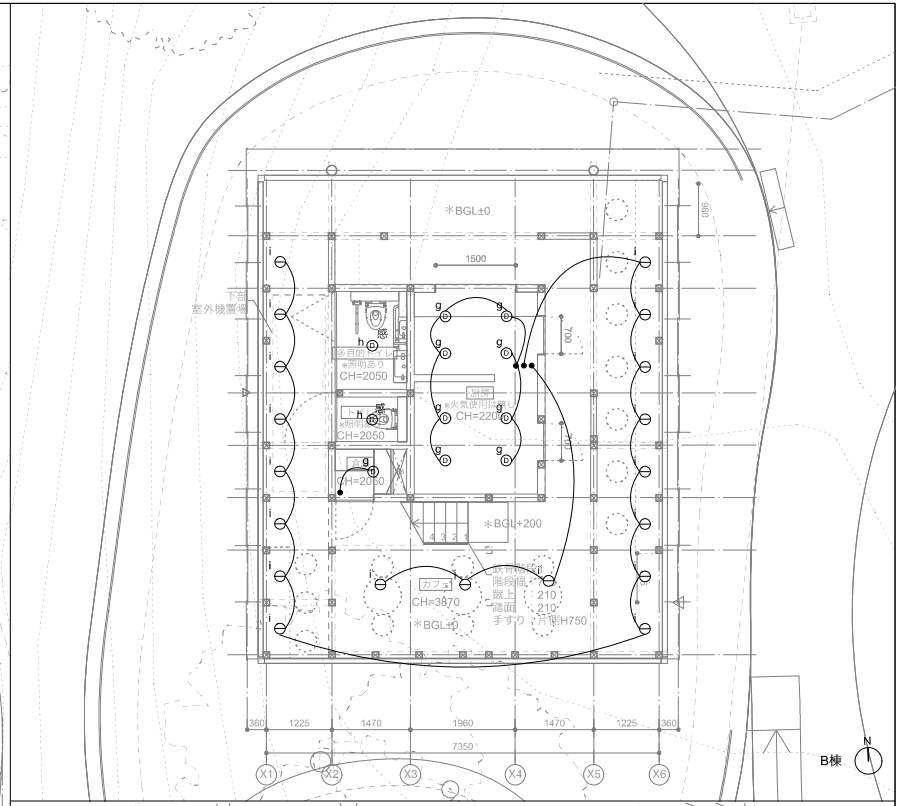
m	フットライト　(ENDO / ERL8241H 同等品)
	1台
位置	C棟1階 展示室
色温度	
光束	
備考	消費電力 5.9W / 調光率：5-100% / 径：Φ100 高214 ㎜

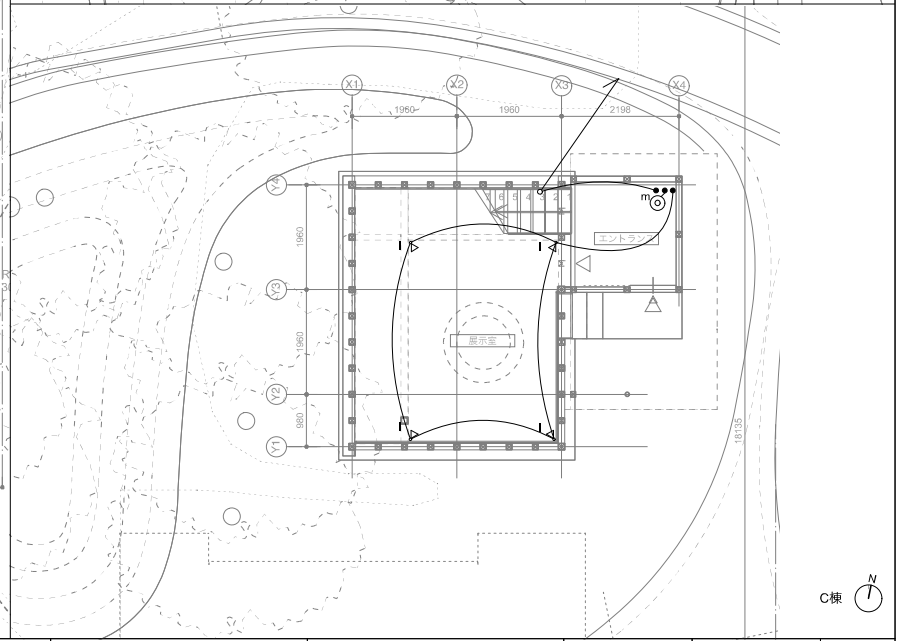


特記						
	SUO・Tetor共同企業体 一級建築士 大臣登録 第372122号 則防貴之	工事名称 奈義町アートの森整備工事（第一期）	図面の名称 照明器具表	縮尺 N/S	日付 令和 8年 11月6日	No. E04

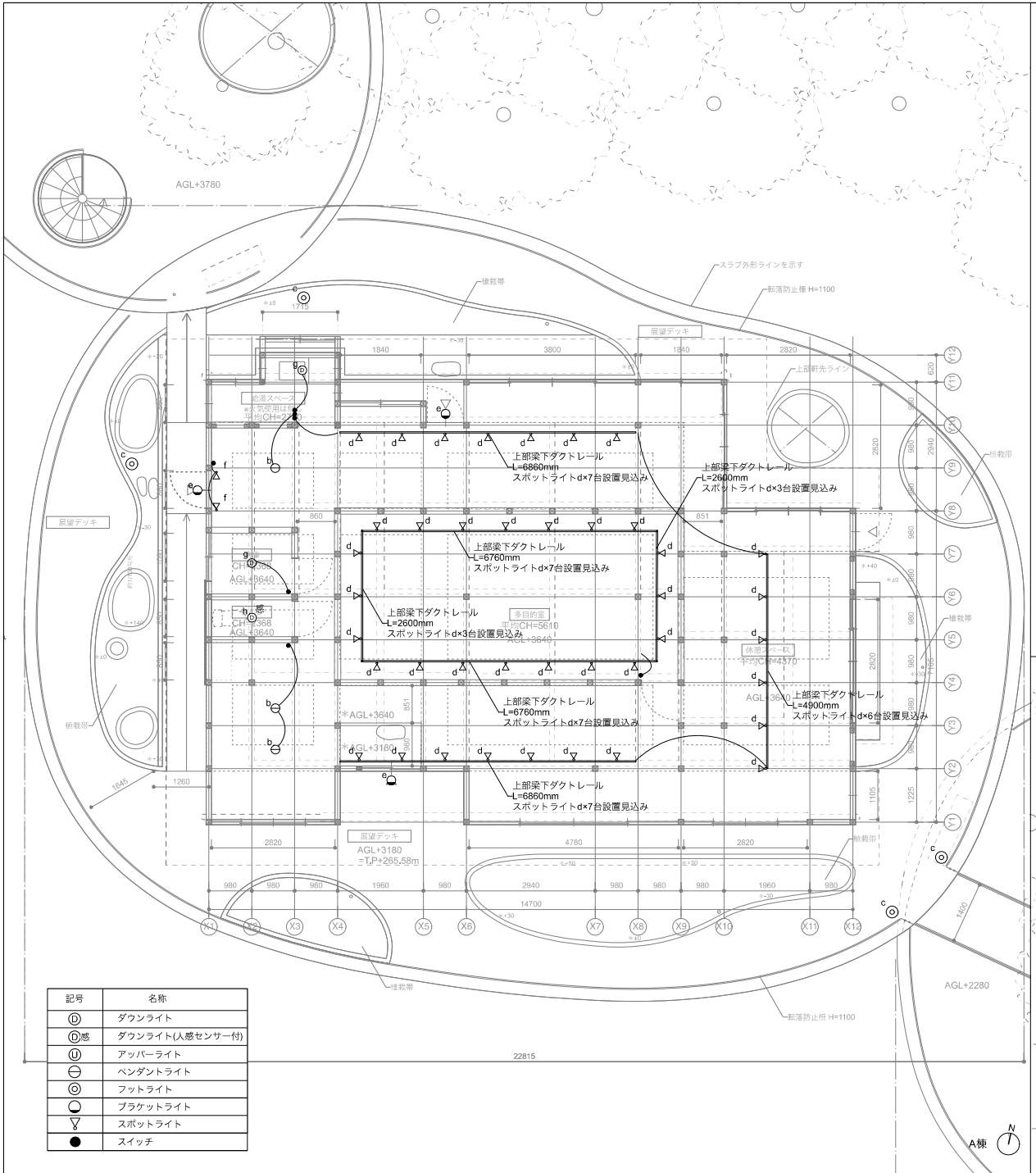


記号	名称
Ⓓ	ダウンライト
Ⓓ感	ダウンライト(人感センサー付)
Ⓤ	アッパーライト
⊖	ペンダントライト
ⓞ	フットライト
◒	ブラケットライト
▽	スポットライト
●	スイッチ

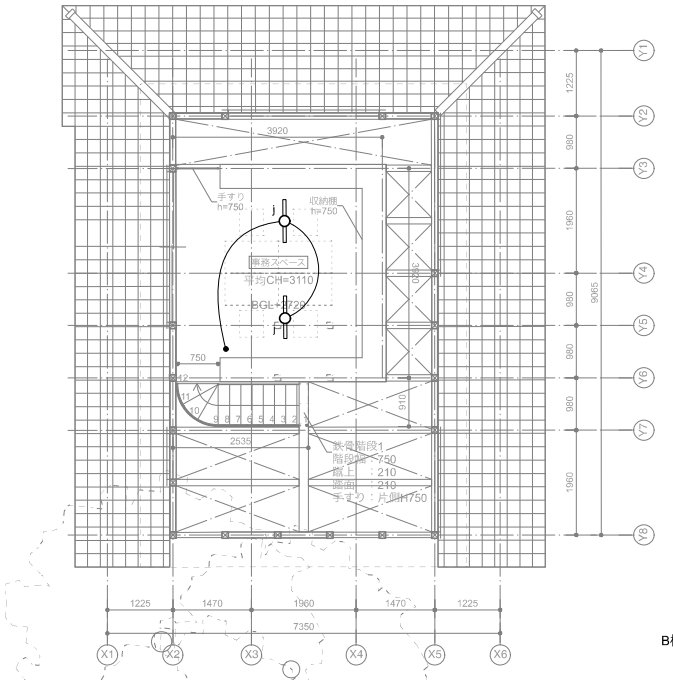


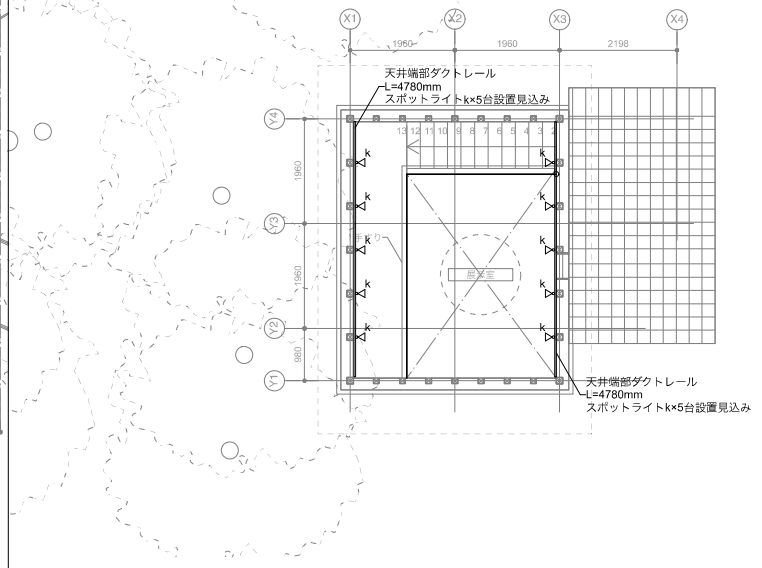


特記	SUO・Tetor共同企業体 一級建築士 大臣登録 第372122号 周防貴之	工事名称 奈義町アートの森整備工事（第一期）	図面の名称 照明設備　1階平面図	縮尺 1/100	日付 令和 8年 11月6日	No. E05



記号	名称
Ⓓ	ダウンライト
Ⓓ感	ダウンライト(人感センサー付)
Ⓤ	アッパーライト
⊖	ペンダントライト
ⓞ	フットライト
◒	ブラケットライト
▽	スポットライト
●	スイッチ





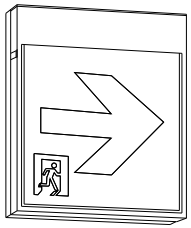
特記	SUO・Tetor共同企業体 一級建築士 大臣登録 第372122号 周防貴之	工事名称 奈義町アートの森整備工事（第一期）	図面の名称 照明設備　2階平面図	縮尺 1/100	日付 令和 8年 11月6日	No. E06

A棟

C	LED非常口誘導灯
	2台
階	2
品番	(FBK-10701-LS17+ET-10701 同等品)
種類	避難口誘導灯片面　C級　壁・天井直付形
備考	寸法:143×164×45



C	LED通路誘導灯
	1台
階	2
品番	(FBK-10701-LS17+ET-10713 同等品)
種類	通路誘導灯片面　C級　壁・天井直付形
備考	寸法:143×164×45

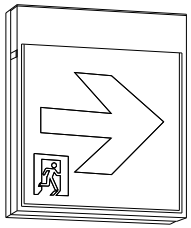


B棟

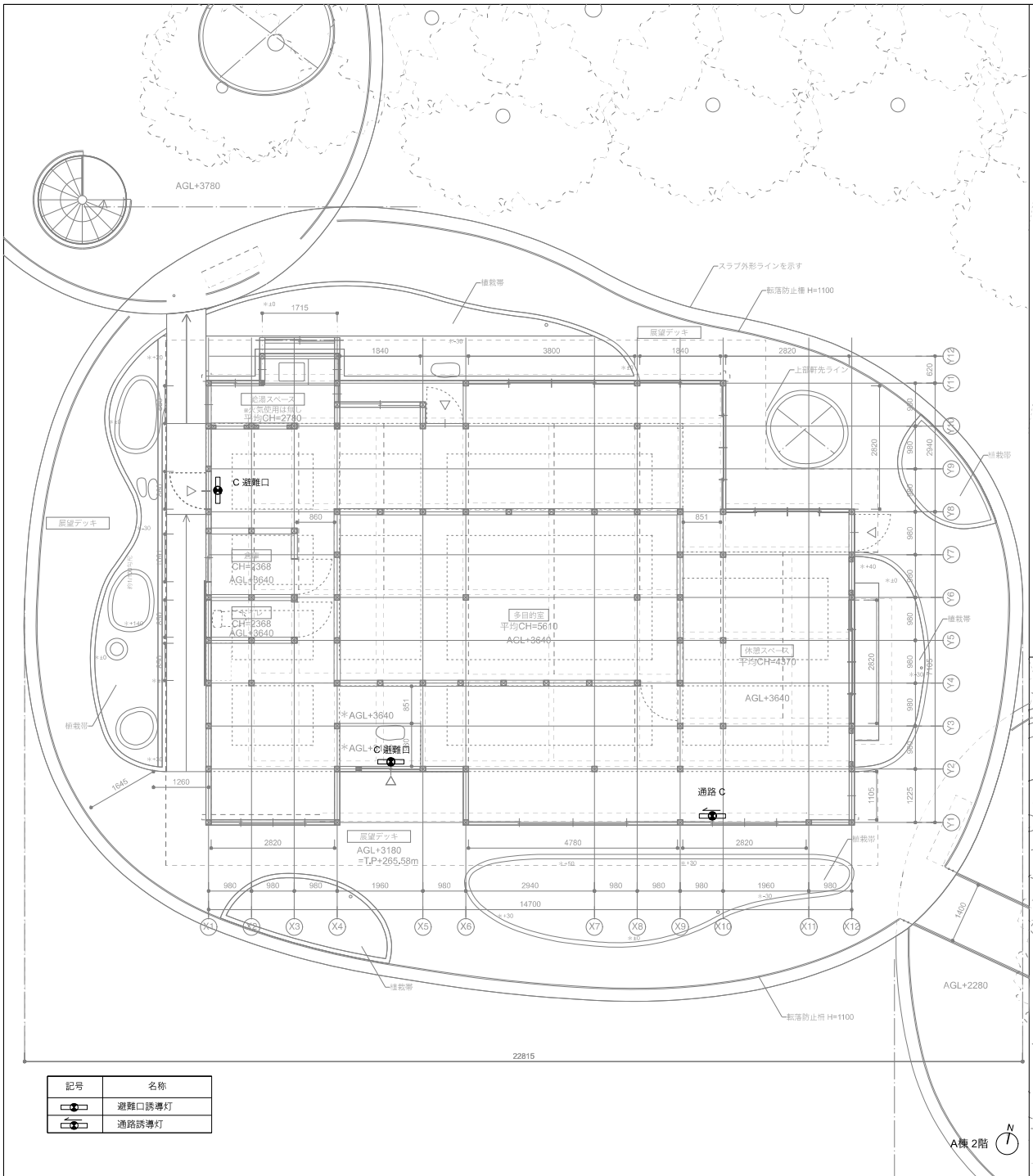
C	LED非常口誘導灯
	2台
階	2
品番	(FBK-10701-LS17+ET-10701 同等品)
種類	避難口誘導灯片面　C級　壁・天井直付形
備考	寸法:143×164×45



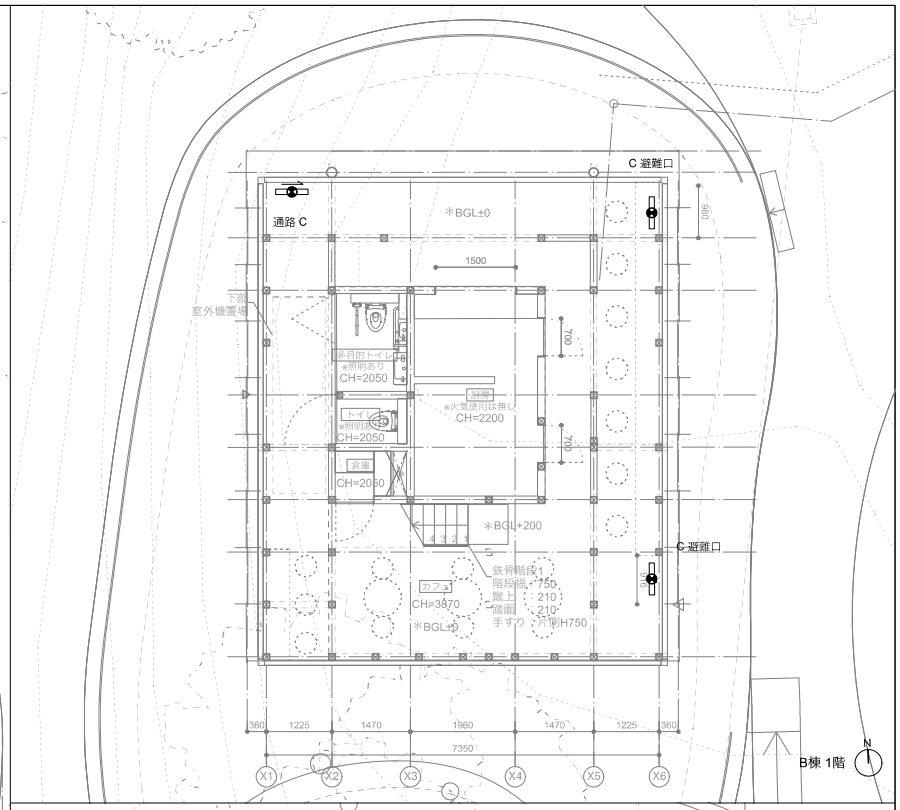
C	LED通路誘導灯
	1台
階	2
品番	(FBK-10701-LS17+ET-10713 同等品)
種類	通路誘導灯片面　C級　壁・天井直付形
備考	寸法:143×164×45

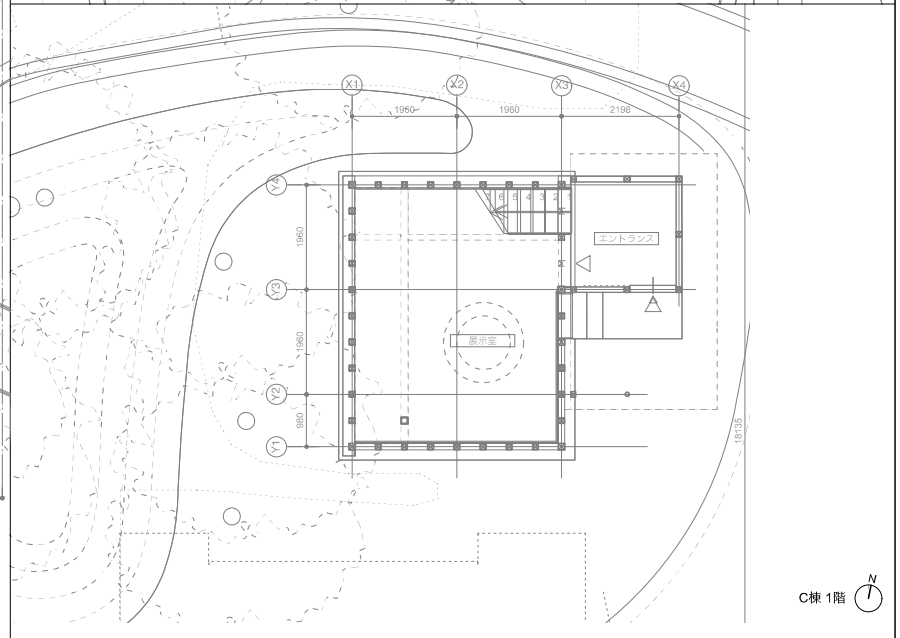


特記	SUO・Tetor共同企業体 一級建築士 大臣登録 第372122号 周防貴之	工事名称 奈義町アートの森整備工事（第一期）	図面の名称 誘導灯器具表	縮尺	日付 令和 8年 11月6日	No. E07

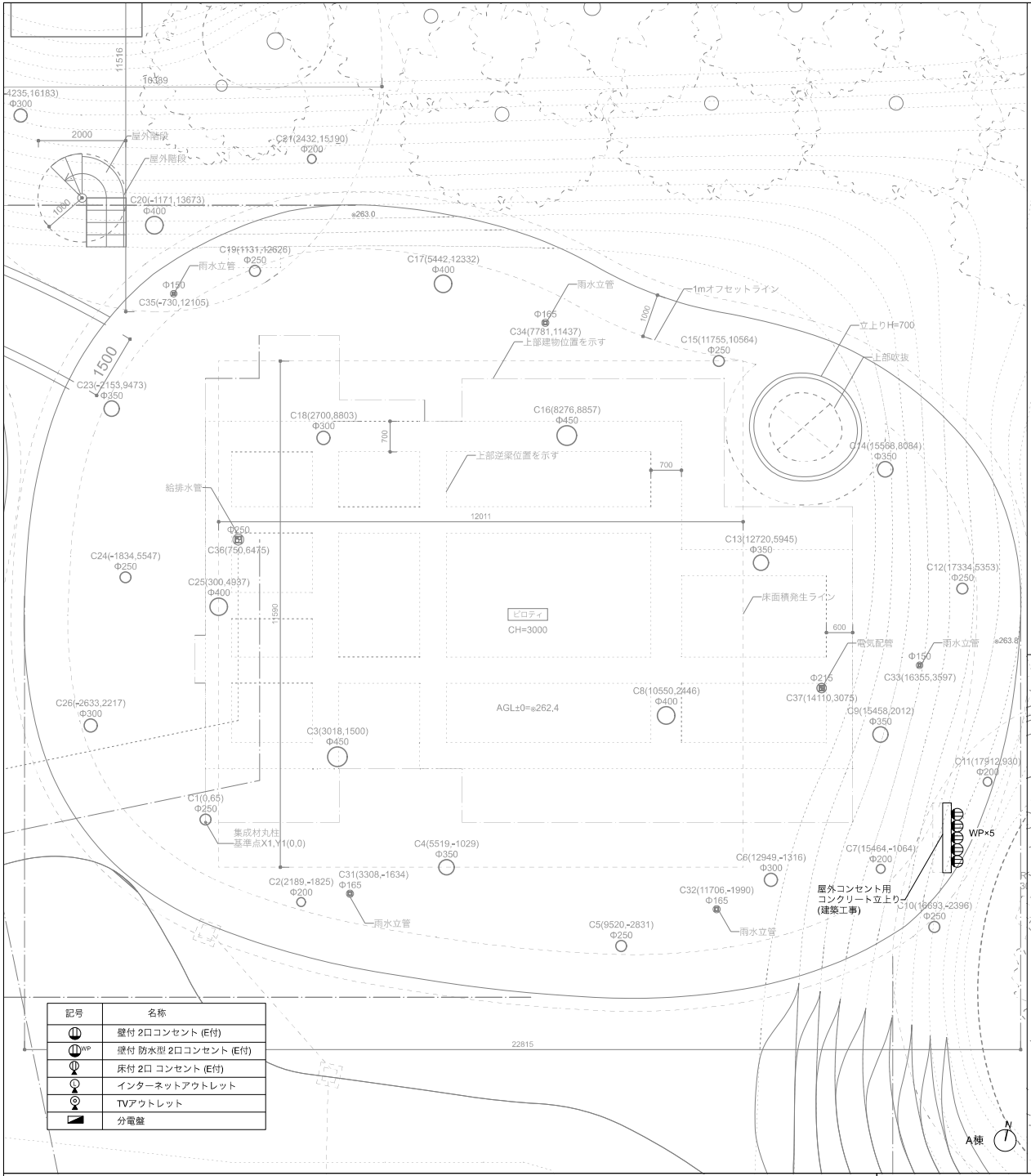


記号	名称
	避難口誘導灯
	通路誘導灯

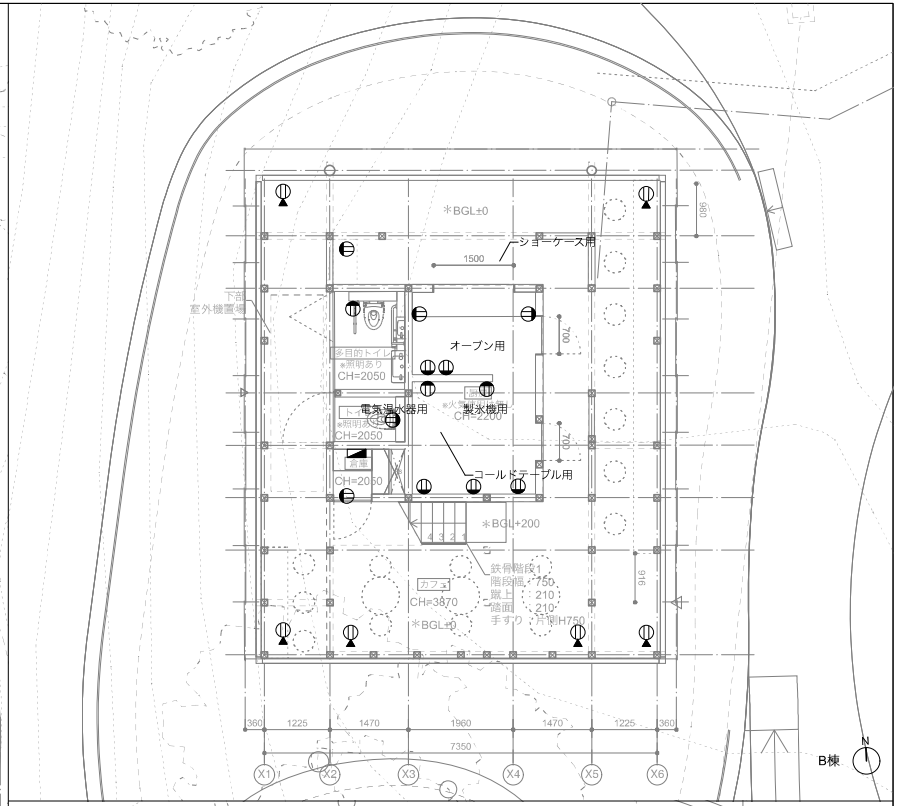


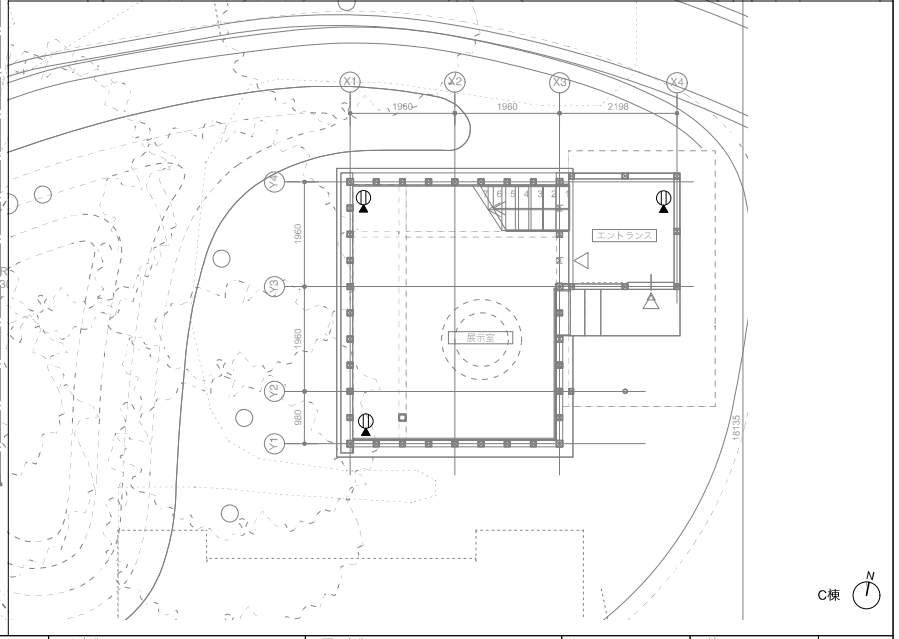


特記	SUO・Tetor共同企業体 一級建築士 大臣登録 第372122号 周防貴之	工事名称 奈義町アートの森整備工事（第一期）	図面の名称 誘導灯設備　平面図	縮尺 1/100	日付 令和 8年 11月6日	No. E08

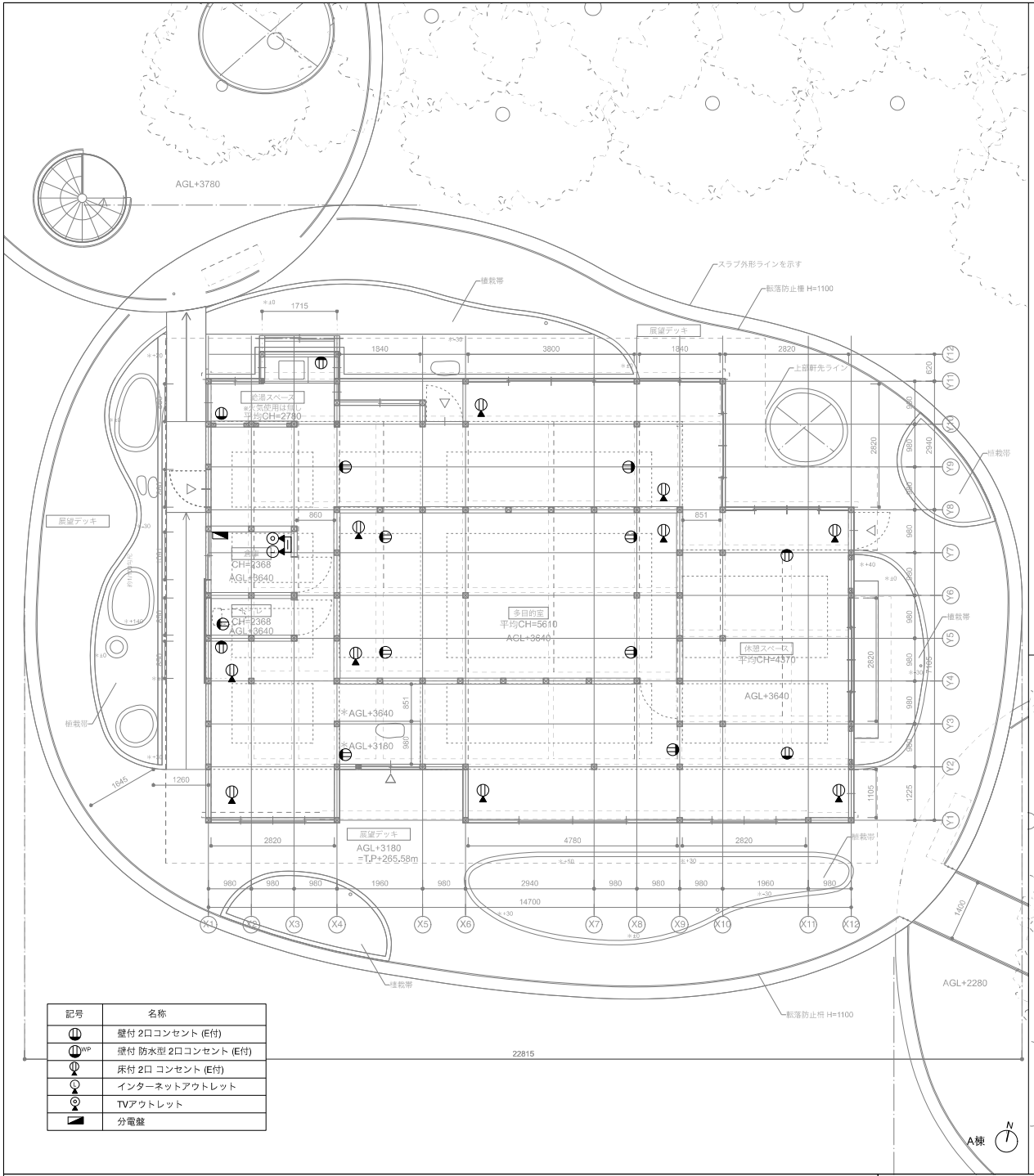


記号	名称
	壁付 2口コンセント (E付)
WP	壁付 防水型 2口コンセント (E付)
	床付 2口 コンセント (E付)
	インターネットアウトレット
	TVアウトレット
	分電盤

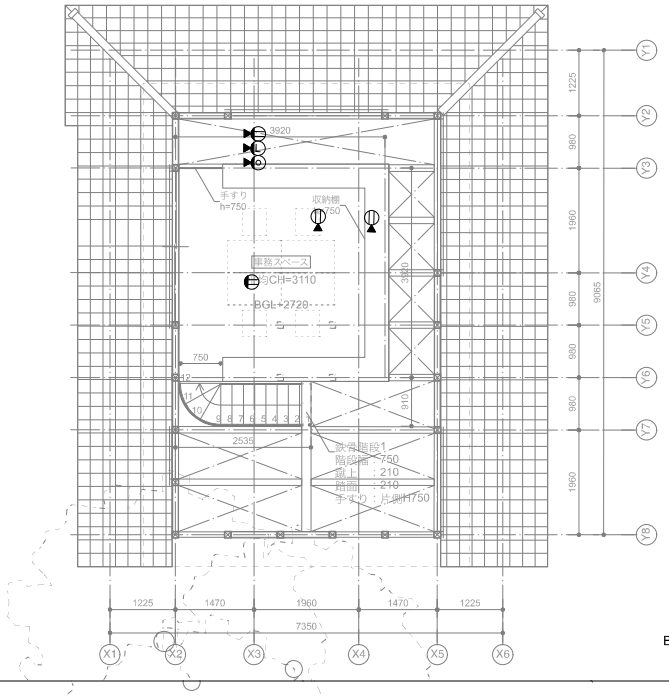


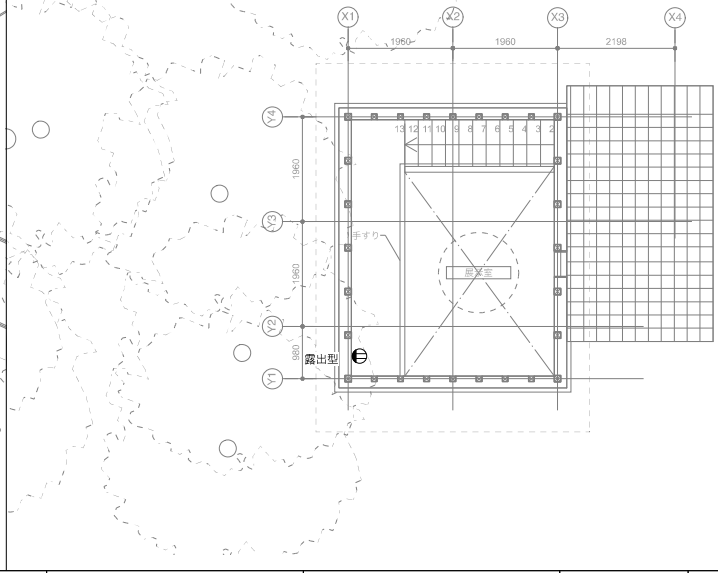


特記	SUO・Tetor共同企業体 一級建築士 大臣登録 第372122号 周防貴之	工事名称 奈義町アートの森整備工事（第一期）	図面の名称 コンセント設備　1階平面図	縮尺 1/100	日付 令和 8年 11月6日	No. E09

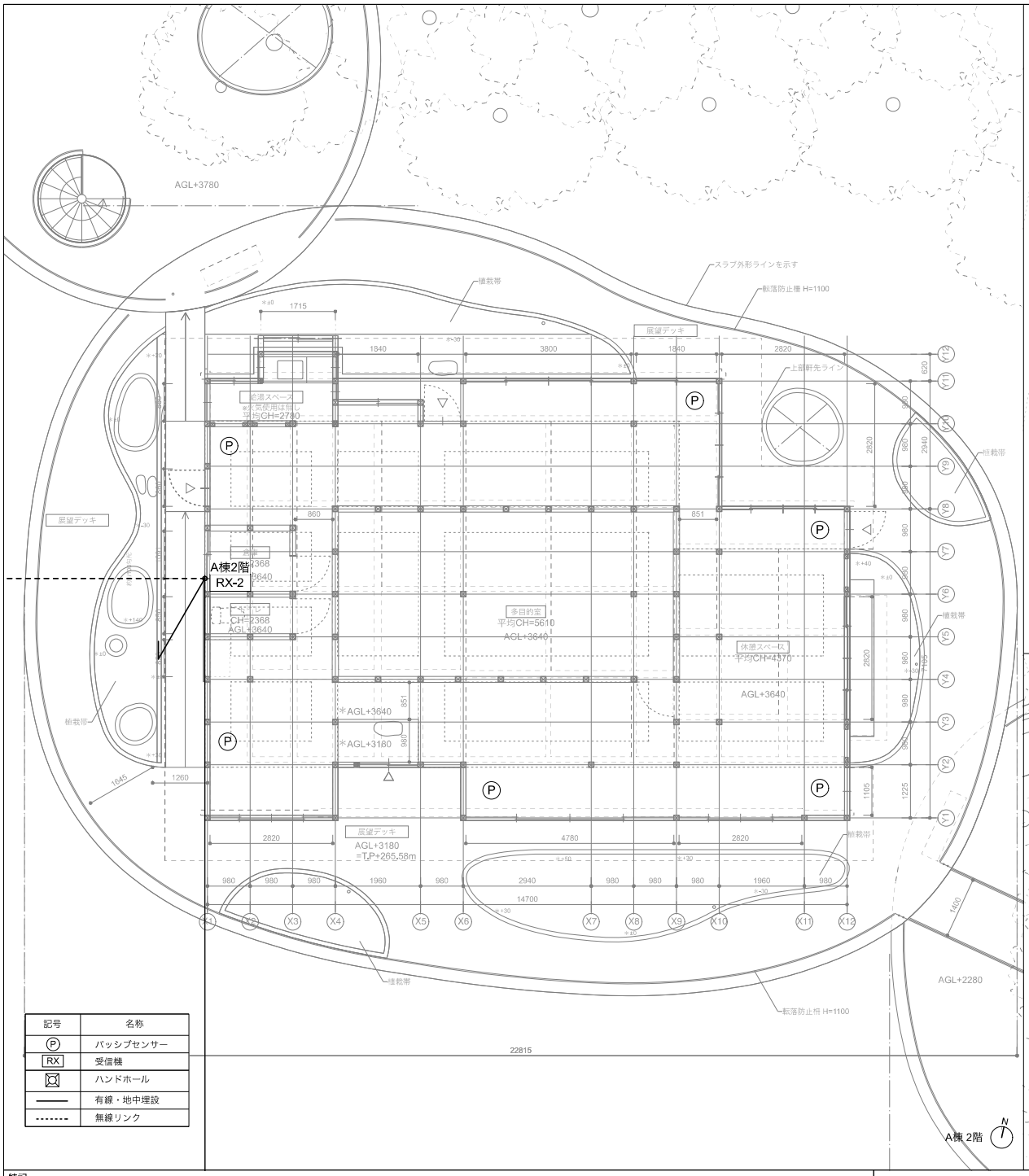


記号	名称
	壁付 2口コンセント (E付)
WP	壁付 防水型 2口コンセント (E付)
	床付 2口 コンセント (E付)
	インターネットアウトレット
	TVアウトレット
	分電盤

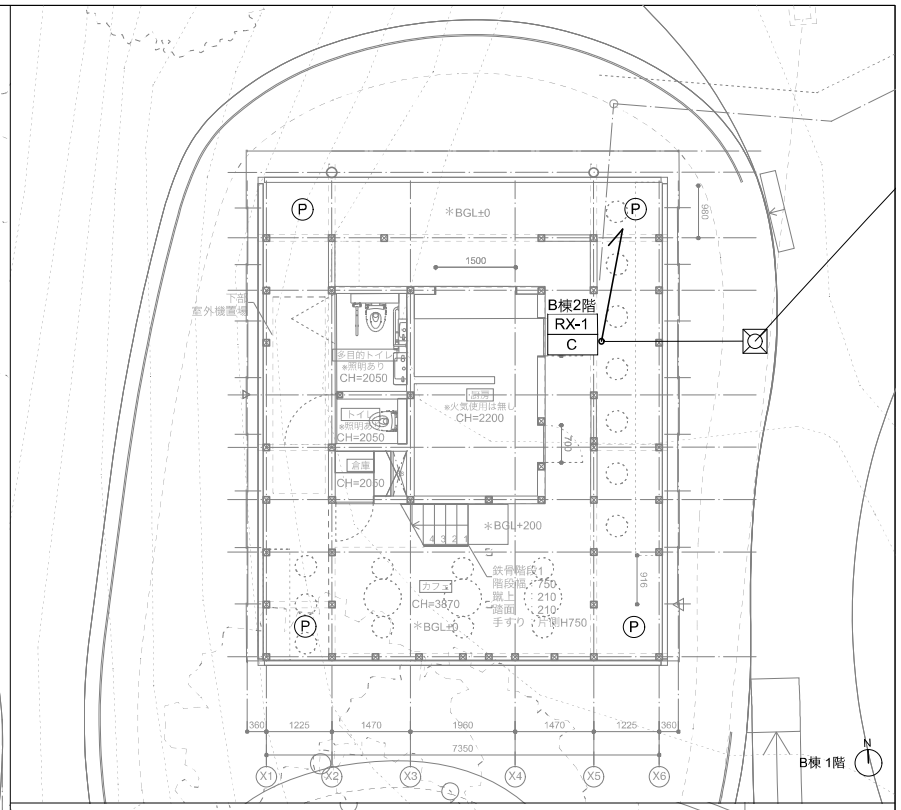


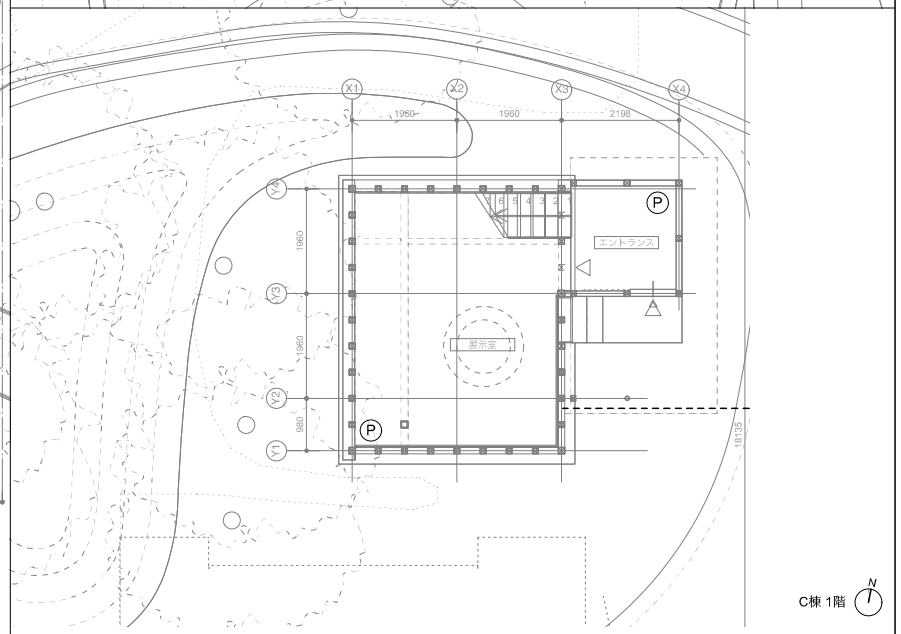


特記	SUO・Tetor共同企業体 一級建築士 大臣登録 第372122号 周防貴之	工事名称 奈義町アートの森整備工事（第一期）	図面の名称 コンセント設備 2階平面図	縮尺 1/100	日付 令和 8年 11月6日	No. E10



記号	名称
Ⓟ	パッシブセンサー
RX	受信機
▣	ハンドホール
———	有線・地中埋設
-------	無線リンク





特記 *空配管のみ
→本体は別途

SUO・Tetor共同企業体
一級建築士 大臣登録 第372122号 周防貴之

工事名称	図面の名称	縮尺	日付	No.
奈義町アートの森整備工事（第一期）	防犯設備　平面図	1/100	令和 8年 11月6日	E11